

メインテーマは

『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』



“America’s Finest City”＝「アメリカで最もすばらしい町」がキャッチフレーズであるカリフォルニア州のサンディエゴの町の中心に聳え立つ、マンチェスター・グランドハイアットホテルに、世界各国から531名の同期のGEと共に、1月16日から22日までの1週間、会長エレクトのカリヤン・バネルジー氏の「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」のテーマに沿って、研修が始まりました。

1日目のスタートは本会議から、続いて日本の34地区のGEが2つに分かれ、RIトレーニングリーダーのもと、討論形式の研修。さすが日本各地より選ばれしGEは、大変勉強家が多く、遅れをとらないために必死でついていく自分がとてもかわいそうに思うほどでした。しかし、その中で多くのGEとの親交が芽生え、次第にうち解けて行くことが出来た事は、私にとって大きな力になったことは言うまでもありません。

この様なかたちの中での1週間、その中でも2日目の本会議では、隣にGSEを組むスリランカのGE、ゲハン・リ・シリバドダナ氏が居られ、GSEの話や国情の話を

させていただき、とても暖かみのある方でした。大会会場には、常に1400人位の方々が居る中で、ゲハン氏と5度もバッタリ会うことに、すごい縁を感じました。

夕刻までの研修とは打って変わって、夜は会長招宴の晩餐会・舞踏会・国際祭りの夕べなど、国際的親睦を図る楽しい企画などがあり、貴重な体験をさせていただきました。

最後になりましたが、出発前にPGの皆様にも励まされ、週末の15日には我がクラブ(大阪城南RC)の中川PG、当時の光信代表幹事を始め多くの会員に空港まで見送りに来て下さり、帰国に際しましては、寒波押し寄せる夜にも関わらず、又空港まで迎えに来て下さった事、誠に嬉しく思いロータリースピリッツ(友情の輪)をしみじみ感じたことを、ここに添えて御礼申し上げます。



GSEスリランカ来日チーム 第3220地区のGE

